

# 山口経済レポート

## “美食の工業都市”、周南のグルメ豆本 ——出張者向け、昼、夜、甘味の名店40店 おすすめのベスト5、市民アンケートで厳選



グルメ豆本

載。市中心市街地活性化協議会が発行した。

ベスト5の選出は、市民150人のアンケートで決めた。取材拒否の名店も登場し、「どの店が1位になっているか」も興味深い。地元市民や転勤族にも十分に楽し

周南市へ

の出張者を主なターゲットにした「徳山駅旅グルメ豆本」が4月30日、発行された。駅周辺の飲食店を対象に昼、夜、甘味の各ベスト5を厳選、取材して40店を掲

める内容になっている。

豆本づくりは昨年4月、同協議会のタウンマネージャーに着任した平義彦さんが発案。徳山商工高校の生徒有志8人が豆本の制作に協力。アマチュア写真家が料理を撮影、クラウドファンディングで制作資金約25万円を集めた。

全国発信、今こそ、新しい広報ツール必要

平さんは、まちづくりにかかわる中、「わが街のお客様は出張者」と訴え続けてきた。「周南は美食の工業都市だが、市外、県外には知られていない」と平さん。

「市民オススめの厳選グルメで出張者の心をつかみ、その魅力を口コミで全国へと発信する。新しい広報ツールが必要」との強い決意で制作に当たった。

新型コロナウイルスの感染拡大防止で市内への出張者は激減しているが、「今できることは『情報発信』の強化。出張者が赤い豆本を手に、まち歩きを楽しんでもらいたい」と期待を込める。

カラーA6判46冊。200円(税込み)。市立徳山駅前図書館(蔦屋書店)、本に登場する店舗などで販売している。

### 山銀、徳山西支店を改装

英会話教室で新価値提供

㈱山口銀行(下関市、神田一成頭取)は、徳山西支店(周

南市新道通1-13)を改装する。URジャーニー㈱(門出健司社長)が運営する英会話教室とコラボレーションした支店にする。7月中旬のオープン予定。

鉄筋コンクリート2階建て延べ500平方メートル。店舗の老朽化と「徳山住まいのコーナー+」を周南団地支店に移転した空スペースを有効活用するために改装する。

同市と下松市で学習塾、英会話教室を行うURジャーニーが、1階と、2階の計100平方メートルを利用して英会話教室を開く。

同行は「英会話教室と、銀行店舗が一体となった空間によって、従来の金融機関にはないアットホームな相談の場を提供していく」としている。隣接地と併せて15台分の駐車場を確保する。



改装後の店内イメージ

同行では、改装オープンした周南団地支店に事業所内保育所、油谷支店にスペインバルを併設。店舗を地域コミュニティの場に活用して、利用価値を高める取り組みにも重点を置いている。

配電盤、熱処理  
株式会社 長門製作所

代表取締役社長 武永敏博

山口県宇部市大字山中230番地-14 山口テクノパーク  
本社:TEL083-988-0606 FAX083-988-0316